



(特活)ウッディチキン さま

拝啓

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは「フィリピン、貧しい母子のための診療所・WISH HOUSE」の活動について、ご厚情を賜りまして厚くお礼申し上げます。さて、昨年の9月には過分なるご寄付をいただきまして誠にありがとうございます。

大変遅くなりましたが、領収書をお送り致します。ご査証くださいますよう、お願い申し上げます。

現在、当診療所では半身不随の少年ミデル君が立ち上がるため、AJ君が手術を受けることができるようになるために、様々な広報活動を行っています。彼らと出会ったことで、当診療所の活動の幅が大きく広がりました。様々な知識や技術を持った方々と繋がることができつつあります。これからも医療から最も遠くにいる貧困層へ、皆様の支援の手が届くような活動を続けていくつもりです。それと同時に、従来どおり厳しい生活環境にいる子供たち、母子たちをサポートする活動に力を注いでいきたいと思っております。どうぞ、今後もお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

これから本格的に暑い日々が続きますが、くれぐれも御身ご自愛ください。まずは略儀ながら書面にてご挨拶申し上げます。

敬具

特定非営利活動法人 NEKKO

富田 江里子